第2学年　算数　評価規準表

観点 単元等		知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
4月	1　ひょうと グラフ	データを分類整理して，表やグラフに表したり読んだりすることができるとともに，その資料が比べやすくなることを理解している。	データを分類整理する方法や，簡単な表やグラフにわかりやすくまとめる方法を考えている。	身近な事柄を調べ，表やグラフを用いて表すよさに気づき，それらを活用しようとしている。
	2　時こくと 時間　（1）	必要な時間や時刻を求めることができる。また，単位換算ができる。 時間と時刻の違いを理解している。また，1時間＝60分，1日＝24時間の関係を理解している。	長針・短針の回り方と目盛りの関係をとらえ，時間や時刻を調べている。	時計に関心をもち，日常生活の中でも，時間と時刻を使い分けようとしている。
	3　２けたの たし算と ひき算	ブロックなどの半具体物の操作を通して，位ごとに計算することができる。	12＋23や25－13の計算は，図や式などを用いて考えて，10のまとまりを作って数えたり，位ごとに計算したりすればよいことに気づいている。	(2位数)＋(2位数)や(2位数)－(2位数)の計算のしかたを，半具体物を使って考えようとしている。
5月	4　たし算の ひっ算	繰り上がりに気をつけて，2位数同士の加法の計算を筆算でできる。 位ごとに計算する筆算のしかたとその意味がわかり，交換法則や結合法則が成り立つことを理解している。	位ごとの計算に着目して，図や式などを用いて表現し，筆算のしかたを考えている。	既習の計算をもとに，2位数同士の加法の計算のしかたを考えようとしている。
	5　ひき算の ひっ算	(2位数)－(2位数)の減法の計算を筆算でできる。 (2位数)－(2位数)の減法で，位ごとに計算する筆算のしかたとその意味を理解している。	位ごとの計算に着目して，図や式などを用いて表現し，筆算のしかたを考えている。	既習の計算をもとに，2位数同士や簡単な3位数の減法の計算のしかたを考えようとしている。
6月	6　１０００までの 数	十進位取り記数法の仕組みをもとに，1000までの数について，数えたり書き表したりすることができる。また，10を単位とした加法や減法ができる。 3位数の表し方，百の位の意味，数の大小や順序についてその仕組みを理解している。	具体的なものの個数を数える活動を通して，十進位取り記数法の仕組みをもとに，3位数の表し方を考えている。また，10を単位とした加法や減法の計算のしかたを考えている。	具体的なものの個数を10や100のまとまりにして，数えようとしている。

	7　大きい数の たし算とひき算	(2位数)＋(2位数)の加法や，その逆の減法や簡単な3位数などの減法の計算を筆算でできる。 (2位数)＋(2位数)の加法や，その逆の減法や簡単な3位数などの減法で，位ごとに計算する筆算のしかたとその意味を理解している。	位ごとの計算に着目して，図や式などを用いて表現し，筆算のしかたを考えている。	既習の計算をもとに，2位数同士や簡単な3位数などの加法や減法の計算のしかたを考えようとしている。
7月	8　長さ（1）	ものさしとcm，mmの単位を用いて長さを測ることができる。また，ものさしを使い，決まった長さの直線を引くことができる。 簡単な長さの加法，減法ができる。 長さの単位の仕組みや測定の方法，cmとmmの関係を理解している。また，身の回りのものの大きさの見当をつけるなど，長さについての豊かな感覚をもつことができる。	決められた単位をもとにして，その単位のいくつ分かで長さが表せる普遍単位の必要性に気づき，長さの表し方を考え表現している。 また，１cmより短い長さの表し方や，長さの加減のしかたを考えている。	普遍単位(cm，mm)を用いるよさに気づき，身の回りのものの長さを測定しようとしている。
9月	9　　水の かさ	1Lますと1dLますを用いて，かさの測定ができる。また，簡単なかさの加減の計算ができる。 決められた大きさの単位L，dL，mLを用いると，かさを誰にでもわかるように正確に表せることや，かさを測る単位と，単位同士の関係1L＝10dL，1L＝1000mLを理解している。また，身の回りのものの大きさの見当をつけるなど，かさについての豊かな感覚をもつことができる。	単位の大きさを決めると，かさを数で表すことができるという普遍単位のよさに気づき，かさの表し方を考え表現している。	L，dL，mLなどの普遍単位を用いることのよさに気づき，およその見当をつけて進んでかさを測定しようとしている。
	１０　　三角形と 四角形	ものの形の観察や構成・分類などの活動を通して，三角形や四角形を弁別したり，作図したりすることができる。 直角の概念や，三角形・四角形の定義や性質を理解している。また，三角形や四角形の特徴をとらえるなど，図形についての豊かな感覚をもつことができる。	ものの形についての観察や構成などの活動を通して，三角形や四角形について，違いに気づき分類し，分類した観点や分類した図形ごとの特徴を見出している。	三角形や四角形をかいたり切ったり折ったりして，図形を観察，分類することに取り組もうとしている。

10月	１１　かけ算（１）	問題場面を具体物や半具体物に置き換え，「1つ分の大きさ」，「いくつ分」をとらえて式を読むことができる。また，2の段から5の段までの九九を唱えることができる。 乗法の意味及び答えの求め方を理解している。また，式に表したり，式を読み取ったりすることを通して，乗法が用いられる場面の数量の関係を理解している。	乗法の用いられる場面を，具体物や図などを用いて表現し，もとになる大きさやそのいくつ分を考えて式に表している。 乗法九九の答えの並び方からきまりを見つけ，乗法九九の構成を考えている。また，乗法が用いられる場面を，具体物や図などを用いて考え，式に表したり，乗法の式を具体的な場面に結びつけてとらえたりしている。	絵や図をもとに，具体物や半具体物に置き換えて操作しながら，乗法で表せる場面を見つけようとしている。また，式を用いると，乗法が用いられる場面を簡潔に表せるよさに気づき，乗法を用いようとしている。 乗法のきまりを使い，乗法九九を構成しようとしている。
11月	１２　かけ算（２）	乗法のきまりを用いて，九九が構成できる。また，6の段から9の段，1の段の九九を唱えることができる。また，乗法が用いられる場面を，式に表したり，式を読み取ったりすることができる。	乗法九九の答えの並び方からきまりを見つけ，乗法九九の構成を考えている。また，乗法が用いられる場面を，具体物や図などを用いて考え，式に表したり，乗法の式を具体的な場面に結びつけてとらえたりしている。	乗法のきまりを使い，乗法九九を構成しようとしている。
12月	１３　かけ算（３）	乗法のきまりを用いて，九九表を完成させることができる。 被乗数，乗数，積の関係や交換法則を理解している。	九九表を観察して，乗法についての性質を見出している。また，簡単な2位数と1位数の計算について，乗法のきまりをもとに考えている。	九九表を活用して，きまりを見つけたり，ゲームをしたりして，身近な問題に生かそうとしている。
	１４　分数	等分された大きさを見て，分数で表すことができる。 いろいろな分数の表し方とその意味を理解している。	もとの大きさを何等分したのかをもとに，分数への表し方や大きさを考えている。	分数の表し方に興味をもち，大きさを表すときに活用しようとしている。
1月	１７　長さ（２）	ものさしを用いて，mを単位として長さを測ることができる。また，簡単な長さの加法，減法ができる。 長さの単位mを知るとともに，測定の方法を理解している。また，身の回りのものの長さの見当をつけるなど，長さについての感覚をもつことができる。	より長いものの長さの表し方を考え表現している。また，長さの加減のしかたを考えている。	普遍単位(m)を用いるよさに気づき，身の回りのものの長さを測定しようとしている。
2月	１８　たし算と ひき算	逆思考の問題を解決する際に，加減の相互関係をテープ図に表して立式し，計算できる。 数量の関係を表したテープ図から，加法と減法は逆の関係になっているといった加法と減法の相互関係を理解している。	加法や減法の数量の関係を言葉や数，式，図を用いて表現し考えている。	絵や図のよさを考えて用いようとしている。 数量の関係をテープ図に表し，加減の相互関係から演算決定に用いようとしている。

3月	１９　　しりょうの せいり	身の回りにある数量を分類整理するために，簡単な表やグラフを表したり読み取ったりすることができる。	身の回りのことについて，表やグラフに表してデータの特徴を読み取り，そのデータについて考えている。	表やグラフに表すよさに気づき，身の回りのことを進んで表やグラフに表そうとしている。
	２０　　はこの 形	ばらばらになった箱の面を，試行錯誤しながら並べ，もとの箱の形に作り上げることができる。 箱の形，さいころの形の特徴及び面や辺の形，数などを理解している。	箱の形について，構成要素をもとに分類し，分類した観点や分類した形の特徴を見出している。	身近な箱に目をつけ，形の違いを見つけたり，面を写し取って同じ箱を作ろうとしたり，構成要素を調べようとしたりしている。
	２１　　２年の まとめ	2年で学習した計算や作図ができる。	2年の学習に関する見方や考え方を確かめたり，その関係を考えたりしている。	2年で学習したことに進んで取り組み，学習のまとめをしようとしている。